

2006年度  
大谷学園 国際交流公開講座

講演 ～五感にひびく生きた英語～  
千田 潤一の英語上達法

演奏 古箏演奏  
～中国伝統音楽～

〈日程〉 2006年11月11日(土)  
12時30分開場 13時開演

〈場所〉 阿倍野区民センター 大ホール

〈入場料〉 無料

学校法人 大谷学園

●大谷学園本部	大阪市阿倍野区共立通 2-8-4	TEL	06-6661-0381(代)
大阪大谷大学・大学院 大阪大谷大学短期大学部 大阪大谷大学教育福祉専攻科	大阪府富田林市錦織北 3-11-1	TEL	0721-24-0381(代)
大谷中学校・高等学校	大阪市阿倍野区共立通 2-8-4	TEL	06-6661-0385
東大谷高等学校	大阪市阿倍野区共立通 2-8-4	TEL	06-6661-0384
大谷幼稚園	大阪府富田林市寺池台 2-11-14	TEL	0721-29-3044



# プログラム



12:30 開 場

13:00 開 会

ち だ じゅん いち  
千 田 潤 一 氏 講 演

「 ~五感にひびく生きた英語~

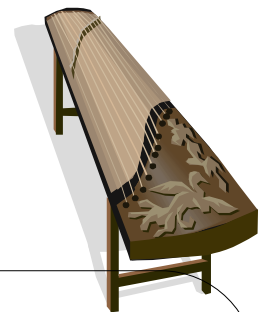
千 田 潤 一 の 英 語 上 達 法 」

14:30 休 憩

14:50 たい せん  
戴 茜 女 史

「 古 箏 演 奏 」

16:00 閉 会



## ♪ 古箏(こそう)について ♪

中国古箏は古くからある民族楽器の一つで、約2500年前から中国で演奏されています。昔は朝廷の中の君子の前で演奏されていたそうです。

日本のお琴も奈良時代、中国から伝わった中国の箏であり、日本はそのまま、それ以降形を変えず現在に至っているようです。中国では現在改良が進み当時の13弦から21弦に増え、21弦箏が主流になっています。

爪はべっ甲のつめをテープで指に巻いて、弾くのが一般的です。

弦はスチール弦でナイロンを巻いており、音が大きく出るようになっています。

お箏の素材は主に紅木が使用されています。



# プロフィール



ち だ じゅん いち  
千 田 潤 一



1948年岩手県生まれ。福島大学経済学部卒業後、タイム、AIU、TOEICを普及する国際コミュニケーションズを経て、現在英語教育コンサルティング会社(株)アイ・シー・シー代表取締役。

1990年より、TOEIC説明会を中心に「使える英語の効果的学習法」に関する講演を開始。合計回数は3000回以上。受講者は10万人を超える。

1999年12月、講演回数1000回突破を機に、日本でTOEICを実施・運営する(財)国際ビジネス・コミュニケーション協会より感謝状を授与される。

- 著書「英語が使える日本人・TOEICテストスコアレベル別英語学習法」(明日香出版社)、「英会話・ぜったい・音読」シリーズ(講談社インターナショナル/國弘 正雄 共著)など多数。

たい せん  
戴 茜

1983年中国瀋陽市出身。

4歳より古箏を学び始め、中国古箏の第一人者閻俐より手ほどきを受ける。

7歳、中国北京「中南海」で首脳陣の前で演奏する。

9歳、瀋陽市民族楽器コンテストで優勝し「瀋陽小芸術家」の称号を受ける。

1995年、瀋陽音楽院に入学。

1996年、全国古箏コンテストで準優勝。

2001年、初の個人演奏会を開催。同年主席で音楽院を卒業。

その後、留学のため来日。

現在、大阪大谷大学文学部コミュニティ関係学科在学中。

学業のかたわらTaisen古箏サロンを主宰。

日本華夏楽団で古箏を指導するとともに、演奏者としても活躍中。



# 会場ご案内

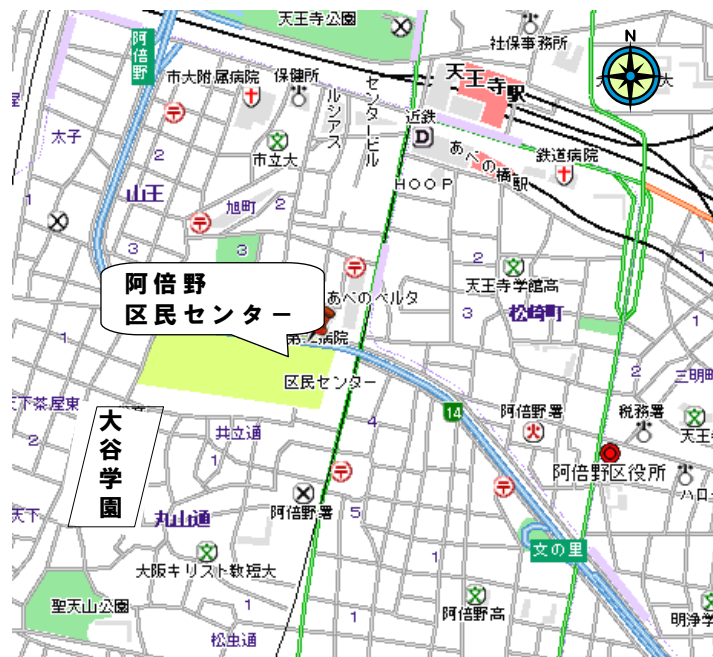
阿倍野区民センター

## 所在地

〒545-0052 大阪市阿倍野区阿倍野筋 4-19-118  
TEL 06-4398-9877 FAX 06-4398-9878

## 最寄駅

地下鉄谷町線、阪堺上町線「阿倍野」下車 徒歩2分



## 【 お問い合わせ先 】

大阪大谷大学 国際交流室

〒584-8540 大阪府富田林市錦織北 3-11-1  
Tel/Fax 0721-24-0775  
E-Mail [kokusai@osaka-oh-tani.ac.jp](mailto:kokusai@osaka-oh-tani.ac.jp)